



Xリーグのご紹介



「Xリーグ/エクスリーグ」の「X/エックス」は、
『Xcellence (excellence)=卓越、優秀、傑作』
及び「Xpert (expert)=熟達した」、
「Xciting (exciting)=刺激的な、興奮させる」のイニシャル。

Xリーグとは？

◆日本におけるアメリカンフットボールのトップリーグ

Xリーグは、日本におけるアメリカンフットボールのトップリーグとして1996年に発足。現在はX1、X2、X3リーグを合わせて55チームが所属。

◆完全分業制の組織型スポーツ

Xリーグでプレーする選手は、そのほとんどが平日にはフルタイムで仕事をしながら、トップレベルの競技に携わるアスリート。アメリカンフットボールはフィールドに立つ11人の選手がその役割に応じた動きによって一つのプレーを遂行する、完全分業制の組織型スポーツです。

◆着実な競技レベルの向上

この数年は、アメリカの有力大学で活躍し、NFLドラフトにかかるかどうかの選手が多く参戦し、その技術とパワーに追いつく努力によって、日本人選手の力量が大きく伸びました。世界ランクでもアメリカについて2位につけています。

Xリーグとしての特徴

◆仕事とアメフトの両立で人生を豊かに

選手・スタッフは多種多様な業界で働く仲間。仕事とスポーツの魅力を異なる観点から感じることができ、これまで以上に、その仕事を、そのスポーツが好きになる。

◆選手の年齢構成は22～30代前半が中心

平日と休日のオンとオフの切替。仕事もアメフトに対しても高いモチベーション維持。大学からアメフトを始めた選手が多い。

◆平日は仕事と週末の練習への準備

土日2日間の練習をより有意義にするために、平日にもできることがたくさんあり、小さな積み上げを行っている

Xリーグの理念

◆日本におけるアメリカンフットボールの発展

◆アメリカンフットボールを通じたグローバルリーダーの育成

◆スポーツを通じたより良き社会の創造

より良き社会人を育て、
より良き社会を創造するリーグ

Xリーグのミッション → 3つの"E"

Experience

より質の高いフットボール経験を提供します。

Entertainment

面白かった、来てよかったという試合を実現します。

Engagement

あらゆる世代、地域社会、ステークホルダーの絆を創り続けます。

Xリーググレード ~Xリーグの存在意義を果たしていくための心と行動~

1. 尊敬と感謝

私は、トップリーグの選手として仕事と競技の両面で一流を目指し、その過程で出会うすべての人に尊敬と感謝の精神を持ち、誰からも応援と支援をされるような人間に成長することを心がけます。

2. 挑戦と努力

私は、何事においても、自らの限界を決めず、さらに高い頂点に向けて挑戦し続けます。そして、目標を達成するために「あと一步」の努力を積み重ねていきます。

3. 組織への貢献

私は、何事においても、自らの限界を決めず、さらに高い頂点に向けて挑戦し続けます。そして、目標を達成するために「あと一步」の努力を積み重ねていきます。

4. 多様性の尊重

私は、自分とは異なる個性や考え方を尊重し、多様性を受け入れることで、仲間とともにチームや社会に新しい視点と可能性を提供します。

5. 大きな夢

私は、誰よりもアメフトを楽しみ、仕事とアメフトを通じて出会う多くの人たちとともに豊かな社会を創るという大きな夢を叶えます。

2022年度 Xリーグの構成

12チーム(6チーム×2 Division)

X1 SUPER Division A
パナソニック インパルス
IBM BIG BLUE
ノジマ相模原ライズ
オール三菱ライオンズ
アサヒビールシルバースター
胎内ディアーズ
X1 SUPER Division B
富士通フロンティアーズ
オービックシーガルズ
東京ガスクリエイターズ
エレコム神戸ファイニーズ
アサヒ飲料クラブチャレンジャーズ
otonar i 福岡SUNS

昇降

8チーム

X1 AREA
警視庁イーグルス
PentaOceanパイレーツ
アズワンブラックイーグルス
電通キャタピラーズ
名古屋サイクロンズ
富士フィルムミネルヴァAFC
ブルザイズ東京
三菱商事CLUB TRIAX

昇降

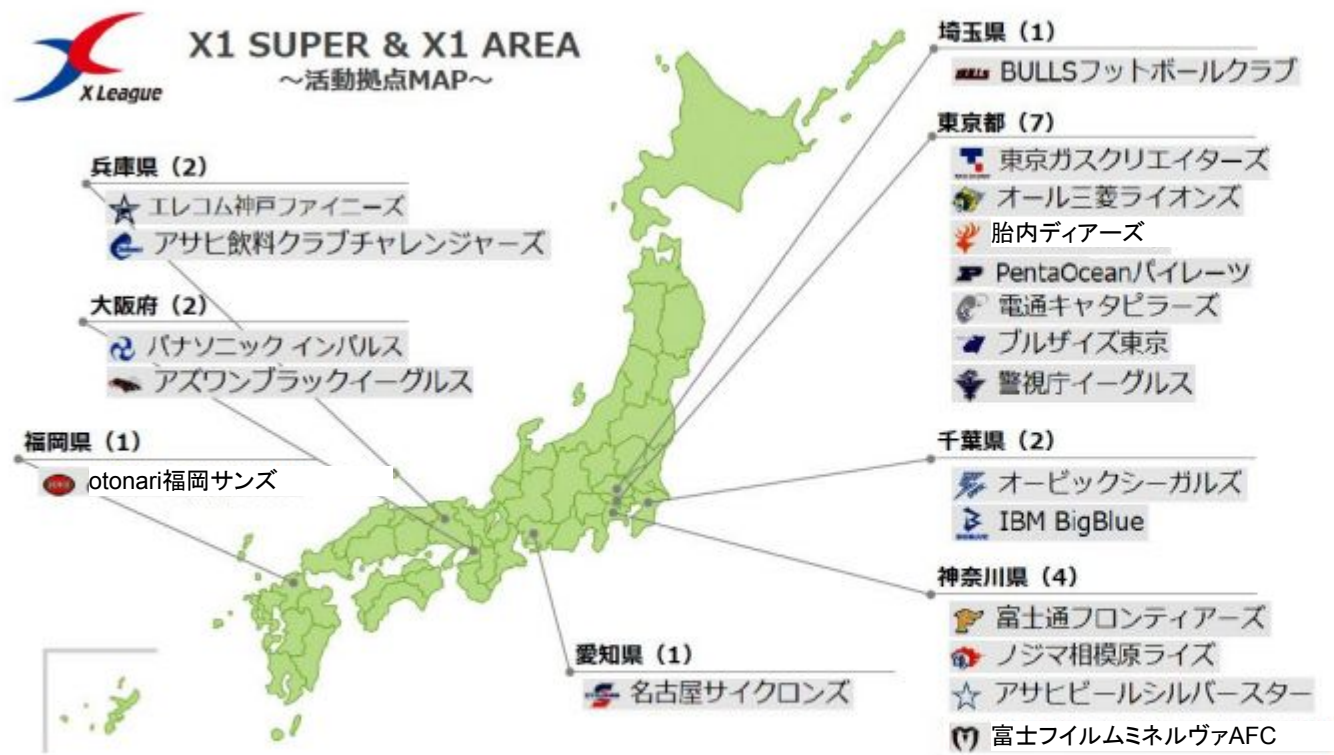
X2
19チーム
大阪ガス
SONY
など

昇降

X3
16チーム
三井物産
など

ホームタウンと試合状況

ホームタウンは大都市近辺に集中



画像出典) 【Xリーグ公式サイト】 <https://xleague.jp/news/9367>
【富士通スタジアム川崎】 https://www.kawasaki-fujimi.com/stadium_guide/stadium
【株式会社 住ゴム産業】 https://hibrid-turf.com/case/detail/expo_flash_field/

X1 SUPERの試合会場はほぼ2拠点集中



富士通スタジアム川崎 (神奈川)

アメフト専用競技場 3,800席



エキスポフラッシュフィールド (大阪)

アメフト専用競技場 3,000席

Xリーグ所属チームの選手は仕事とスポーツの両立が基本

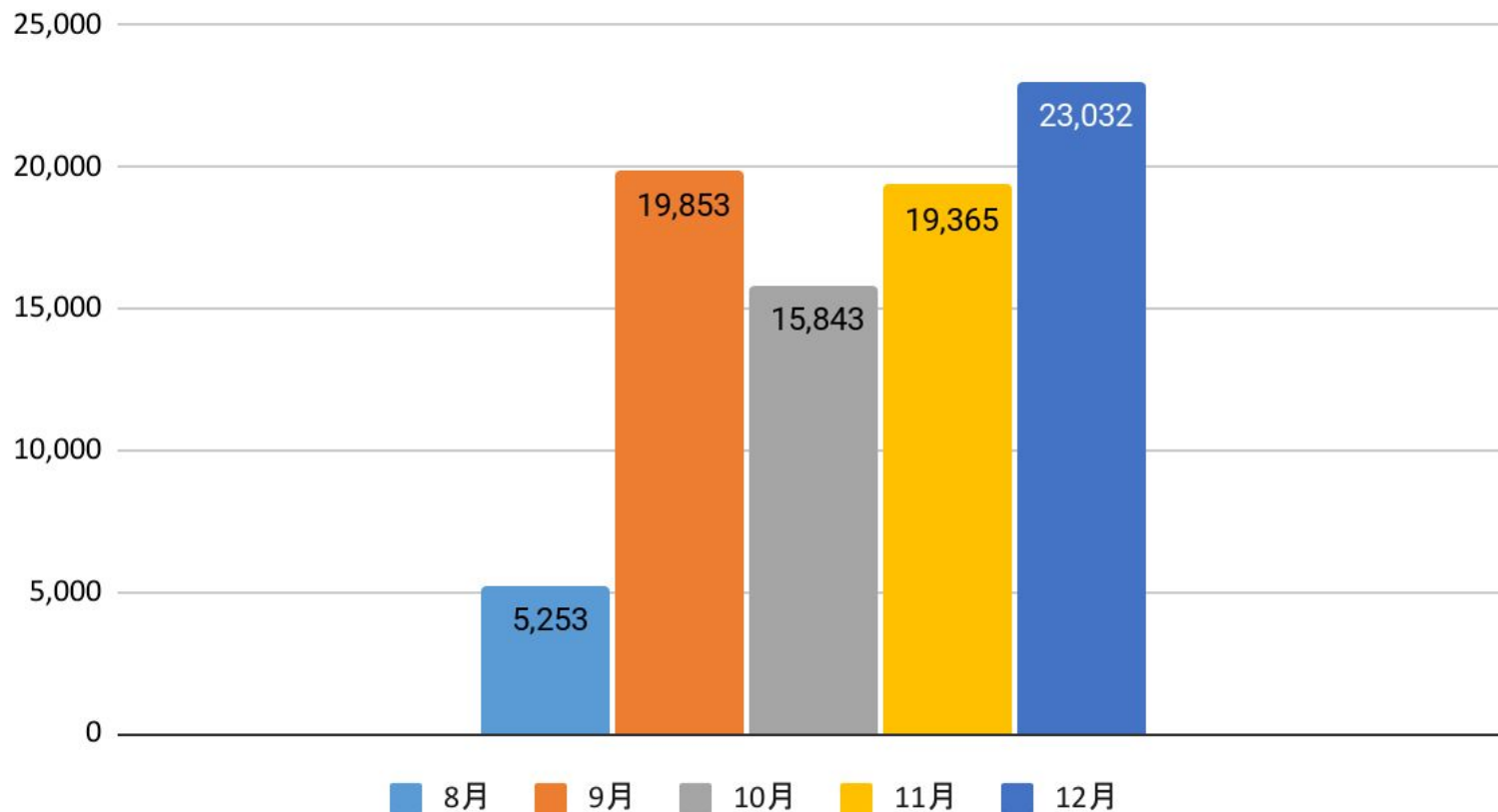
	チーム数	選手	スタッフ	合計
X1 (Super + Area)	20	1,262	1,195	2,457
X2 東日本	13	612	357	969
X3 東日本	4	115	19	134
X2 西日本	6	303	125	428
X3 西日本	12	409	90	499
合計	54	2,701	1,786	4,487

アメリカンフットボールは大学から始める選手が多い。

	全体	高校	大学	トップリーグ／プロ
アメリカンフットボール	15,914	3,487	7,789	Xリーグ:
サッカー	849,474	173,135	—	Jリーグ:
野球	506,792	152,081	28,708	NPB:
バスケットボール	344,337	86,708	8,592	Bリーグ:
ラグビー	95,885	22,136	10,828	リーグワン:
相撲	5,714	1,085	821	大相撲:

【参考】2019年Xリーグ来場データ

2019年Xリーグ月別来場者数(全70試合)



2019年総来場者数

83,346人

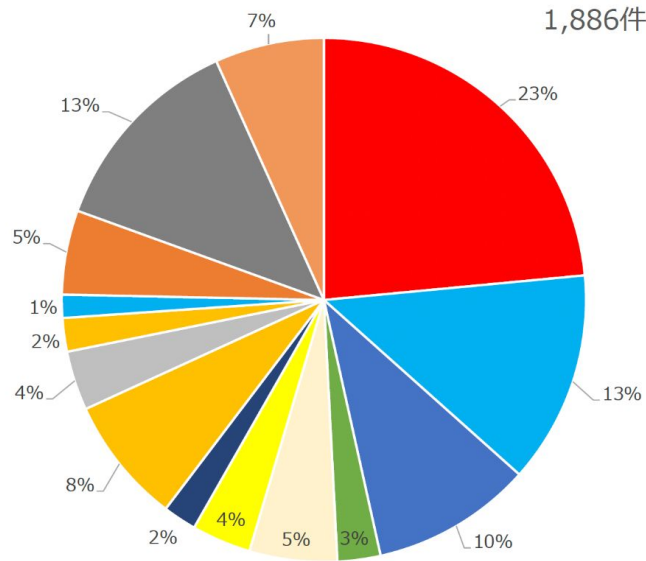
2019年平均来場者数

1,191人

【参考】Xリーグ観客データ

応援しているチームはありますか？

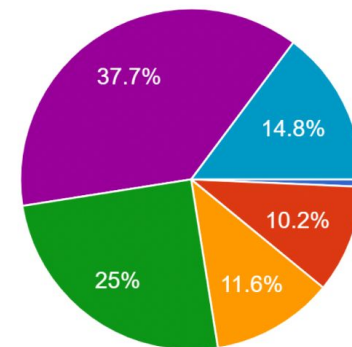
1,886件の回答



- 富士通フロンティアーズ
- オービックシーガルズ
- パナソニック インパルス
- エレコム神戸ファイニーズ
- IBM BIG BLUE
- 東京ガスクリエイターズ
- オール三菱ライオンズ
- ノジマ相模原ライズ
- アサヒビールシルバースター
- ディアーズフットボールクラブ
- アサヒ飲料クラブチャレンジャーズ
- イコールワン福岡SUNS
- 特にない
- その他

年代

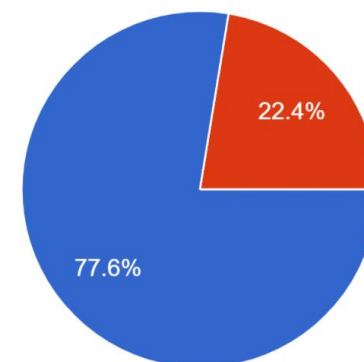
1,886 件の回答



- ～10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代～

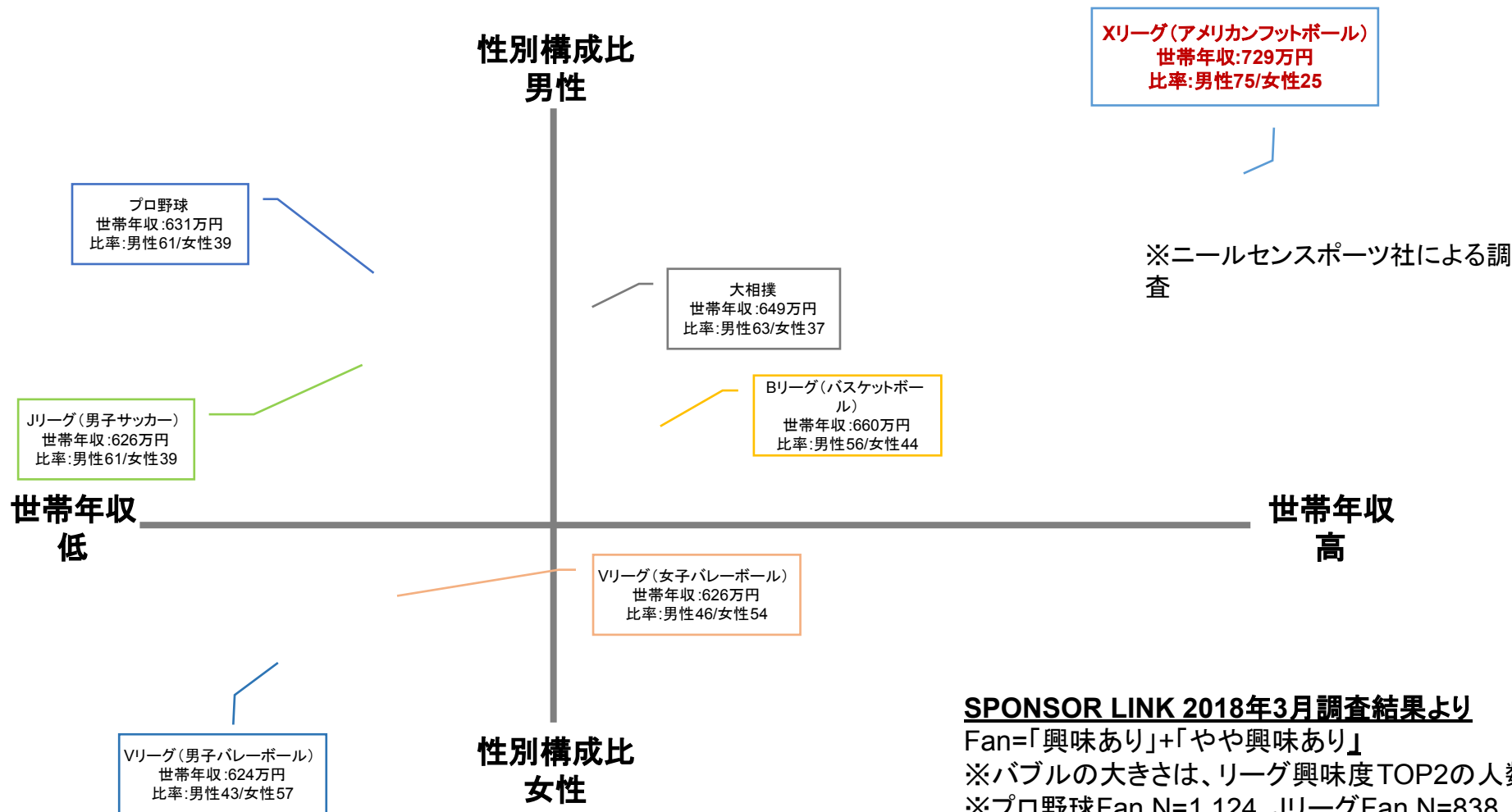
性別

1,886 件の回答



- 男性
- 女性

【参考】Xリーグファン別の特徴(性別/世帯年収)



SPONSOR LINK 2018年3月調査結果より

Fan=「興味あり」+「やや興味あり」

※バブルの大きさは、リーグ興味度TOP2の人数に比例

※プロ野球Fan N=1,124, JリーグFan N=838, BリーグFan N=360,

大相撲Fan N=677, XリーグFan N=114, Vリーグ(男子)Fan N=463

Vリーグ(女子)Fan N=503, アメフトFan N=297